

令和6年度 要 望 書

福島県高等学校PTA連合会

1 教育環境の整備充実について

- (1) 県立高等学校の再編・統合の後期計画が始まるにあたり、校舎方式等の対応において、学習や部活動に支障のないよう配慮をお願いするとともに、複数校による学習や部活動等の新たな枠組みづくりにも、十分な理解と支援をお願いしたい。
- (2) 地域の公立学校としての特色や魅力づくりに関して、地域との連携や教育資源の活用等に困難を感じる学校が多いとの声を耳にする。また、入学者選抜の関係で私立高校を選択する生徒も多いと聞いており、子どもたちがそこで学ぶことを望み、誇りを持つことのできる学校となるよう、十分な支援や制度面の整備をお願いしたい。
- (3) ICT 教育環境の整備に当たっては、ハード面のみならずリアルとオンラインのハイブリッドで学びの質を高められるよう、外部人材の活用や先生方のスキルアップの支援もお願いしたい。

2 生徒の進路実現のための支援について

- (1) 生徒たちが適切な就職選択ができるよう、求人枠の確保について関係各所への働きかけをお願いするとともに、ミスマッチによる早期離職を防ぐため、就職支援員の配置や先生方のキャリアカウンセリング技術の向上により、きめ細かな指導ができるよう支援をお願いしたい。
- (2) 生徒数が減少し、それに伴い教員数も減少する中、学力の低下や二極化、学び方がわからない生徒が増えているとの指摘もあり、学びの変革を進めるとともに、生徒たちが現役で希望の進路を達成できるよう、それぞれの生徒に合った学力向上策及び進学指導のさらなる充実をお願いしたい。

3 生徒の健全育成について

- (1) ネットトラブル、薬物の乱用、性非行等から生徒たちを守るため、関係機関等が一体となった対策の連携・強化をお願いするとともに、生徒たちのメンタル面のサポート、貧困やヤングケアラー問題にも対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの相談機会の一層の確保・充実をお願いしたい。
- (2) 教職員の働き方改革が進む一方で、学習活動の充実を図るための学習支援員やスクールサポートスタッフの増員、部活動の一層の充実を図るとともに合同チーム等複数校での活動も支援できるよう、部活動指導員の増員及び運用の拡充をお願いしたい。

4 学校の教育活動に関する予算等について

- (1) 生徒数の減少、学校規模の縮小に伴い、多くの面で学校の教育活動を支えてきた各単位PTAも財務面で厳しい状況に直面している。学校の教育活動の充実とPTA活動の維持及び活性化のため、学校運営に係る県費等の予算拡充をお願いしたい。
- (2) 学校の施設設備の老朽化が進んでおり、新たな時代に対応した最新の施設設備等、魅力ある学びの環境整備に取り組んでいただくようお願いしたい。
- (3) 物価上昇等により経済的理由で生徒の就学・進学機会が奪われないよう、各種支援金・給付金・奨学金等の拡充や支給要件の見直しをお願いしたい。